

森林公園地域振興会・金沢森林組合エコグループ 環境行動計画

平成 22 年 5 月 13 日

環境基本理念

森林公園地域振興会・金沢森林組合エコグループは、石川県森林公園の指定管理者として公園管理を行っています。豊かな森林とふれあうことにより県民に憩いと安らぎを与える場である面積 1,150ha の森林公園を質の高いサービスや、効率的で的確な公園管理を行う事業活動が、地球温暖化防止・環境保全そのものであることを認識し、よりよい管理を進めてまいります。

環境行動指針

私たちは、事業活動に伴う環境負荷を低減するため、以下の行動に取り組みます。

- ① 省エネルギーと省資源に努めます。
- ② 不用木伐採時に発生する木材は再利用する等、リサイクルの推進に努めます。
- ③ 二酸化炭素の排出削減に取り組みます。
- ④ 公園の管理をとおして、来園者に森林環境保全の大切さを普及します。

この方針にそって、全ての従業員が高い環境意識をもち、環境に配慮した行動ができるように、従業員一丸となって取り組みを推進します。

平成 22 年度 5 月 13 日

森林公園地域振興会・金沢森林組合エコグループ

代表 森林公園地域振興会

会長代行 矢田 征夫

■ 環境負荷低減の取組

当公園事務所では、事業活動に伴う環境負荷を削減するための取組目標を掲げ、目標を達成するための具体的な取組を設定して取り組むこととしています。設定した取組目標と具体的な取組項目は、次の通りです。

目標—1	二酸化炭素の排出量（売上高当たり）21年度を基準として23年度までに1,315(kg-CO2/百万円)に削減する
具体的な取組	<p>（事務所での取組）</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 冷房温度（28度）と暖房温度（20度）を厳守する ② エアコンの使用期間中は、毎月一回フィルターを清掃する ③ エアコンを使用しない期間は、コンセントを抜く ④ 昼休みや不在者席の消灯、パソコンの電源OFFを徹底する <p>（車両の使用に関する取組）</p> <ul style="list-style-type: none"> ⑤ 車両の駐停車時にスイッチを、こまめに切る ⑥ 車両の点検を定期的に行う ⑦ 不要不急な道具類は車両に積み込まない ⑧ 作業現場へは乗り合わせていく

目標—2	廃棄物の排出量（売上高当たり）を、21年度を基準として23年度までに2%削減する
具体的な取組	<p>（事務所での取組）</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 廃棄物は、決められたごみ箱（可燃ごみ、不燃ごみ、コピー用紙、パンフレット、封筒、廃プラスチック）に分別して出す ② シュレッダーの使用は機密書類に限定する ③ ファイル、フォルダーなどは繰り返し使用する

	<p>(作業現場での取組)</p> <p>④ 案内板、標識、木製階段の補修は公園内の不用木の除去で発生した木材を使用する</p> <p>⑤ 補修時に発生する端材は各種公園事務所で行うイベント時使用する</p>
--	--

目標—3	公園主催のイベントで森林環境の大切さを普及啓蒙するため、イベント数を増やし参加者の増加を図る
具体的な取組	<p>① 森林や自然に多くの県民に親しんで貰えるイベントを企画します</p> <p>② 森林の整備を実施する事によりCO₂吸収効果が認められ、社会全体の環境保全に貢献する「企業の森づくり」活動の場として森林公園への積極的な誘致をする</p>

目標—4	環境に配慮したやさしい資材の利用を促進する
具体的な取組	① 当公園で必要な案内板、標識、杭、木製階段等の維持管理に必要な材料は、公園内で不用となった木材を利用する

■ 環境行動計画の実施体制

この環境行動計画にそって環境保全活動を推進するために、事務長(環境管理責任者)を委員長とする環境推進委員会を設け、全従業員が「具体的な取組」を実行します。